参考資料1

北陸情報通信協議会定期総会　特別講演

奥村名誉教授“チャールズ・スターク・ドレイパー賞”受賞記念特別講演

「日本の未来に向けて、若い世代や研究者に伝えたいこと」

北陸情報通信協議会（会長：永原　功　北陸経済連合会会長）と北陸総合通信局（局長：齊藤　一雅）は、平成２５年度定期総会において、工学分野のノーベル賞と称される“チャールズ・スターク・ドレイパー賞”を日本の研究者として初めて受賞された金沢工業大学名誉教授の奥村善久氏から北陸情報通信協議会会員及び北陸地域の皆様を対象に特別講演を開催します。

【講演内容】　16:30～17:00

演題:「日本の未来に向けて、若い世代や研究者に伝えたいこと」
講師:金沢工業大学名誉教授
奥村　善久　（おくむら　よしひさ）氏

略　歴

金沢市出身
旧制金沢工業専門学校電気科卒業後、通商産業省を経て日本電信電話公社へ勤務。
日本電信電話公社在職中「見通し外伝搬特性・回線設計」、「移動無線の伝搬特性・置局選定基準」、「800MHz帯自動車電話方式」、「携帯無線電話方式」などの無線システムの研究実用化に従事し、無線通信の近代化に貢献。
1975年東芝(株)へ移り、日野工場開発担当部長。
1979年から2000年まで金沢工業大学教授。
2005年瑞宝双光章を受賞。
2013年“チャールズ・スターク・ドレイパー賞”を受賞。

日　時:平成25年4月22日(月)　16:30～17:00
場　所:KKRホテル金沢(3F　鳳凰の間)
（金沢市大手町2-32　TEL076-264-3261 ）
主　催:北陸情報通信協議会、総務省北陸総合通信局
申込先:〒920－8795　石川県金沢市広坂2－2－60
北陸総合通信局電気通信事業課
TEL 076-233-4421 FAX 076-221-3444
E-mail:hokuriku-telecom@soumu.go.jp
※4月18日までにお申し込み下さい。